

令和7年度事業報告

I 総会・理事会の開催状況

◇総会

	開催年月日	主 な 内 容
定時総会	令和7年6月19日	・令和6年度事業報告及び収支決算について ・役員を選任について ・報告事項 （令和7年度事業計画及び収支予算について - 令和7年度会費の賦課・徴収方法について - 農産物価格安定対策(京都府独自事業)の見直しについて - 業務方法書の一部改正について - ブランド認証対象品目の追加について - 賛助会員の新規入会の状況について

◇理事会

	開催年月日	主 な 内 容
第1回理事会	令和7年5月29日	・令和6年度事業報告及び収支決算について ・余裕金の預入先金融機関について ・業務方法書の一部改正について ・役員候補者について ・第53回定時総会の開催について
第2回理事会	令和7年6月19日	役員相互選について
第3回理事会	令和8年3月16日	・令和8年度事業計画及び収支予算並びに「資金調達及び設備投資の見込み」について ・会費等に関する規程の一部改正及び令和8年度会費の賦課・徴収方法について ・業務方法書の一部改正について ・ブランド認証対象品目の取消について ・事務局規程等の一部改正について ・報告事項 （令和7年度法人運営に関する事項 - 令和7年度業務の実施状況(業務執行理事の業務執行状況)について - 賛助会員の新規入会の状況について

Ⅱ 業務の概要

ブランド推進事業

1 ブランド認証事業

(1) ブランド認証の状況

ブランド認証品目： 31品目（内加工品2）

ブランド指定産地：106産地

(2) ブランド認証審査会の開催状況

年 月 日	審 査 会 名	審 議 内 容
令和7年9月10日	合同幹事会(青果、豆・酒米)	ブランド産地指定期間の更新及び新規指定
9月18日	幹事会(林産)	ブランド産地の解除
9月24日	京野菜審査会	ブランド産地指定期間の更新及び新規指定
上記同日	農林水産品審査会	ブランド産地指定期間の更新及び解除
令和8年2月20日	幹事会(水産)	ブランド産地指定期間の更新
2月26日	合同幹事会(青果、豆・酒米、京の酒・京漬物)	ブランド産地指定期間の更新及び解除
3月11日	京野菜審査会	同 上
上記同日	農林水産品審査会	同 上

(3) 京はたけ菜のブランド出荷開始

新たなブランド産品の京はたけ菜について、J A京都中央管内の京都市伏見区、西京区、大山崎町を産地指定しました。京都市中央卸売市場において、1月16日の初セリに先立ち試食宣伝を行いました。



(4) 市場検品調査でブランド京野菜の品質確認

市場流通しているブランド京野菜の品質確認のため、J A全農京都府本部園芸課と連携して、京都市中央卸売市場で検品調査を実施し、結果をJ Aや農業改良普及センターにフィードバックしました。

<実施期間> 通年 <回 数> 18回



伏見とうがらし
尻ぐされ果



京壬生菜
虫害

2 京のブランド産品の魅力の発信

(1) イベント出展

・ 壬生菜祭2025で京野菜を展示即売（4月12日、13日）

壬生菜発祥の地にある壬生寺で開催された「壬生菜祭」で、壬生菜をはじめ京野菜の展示・即売を行いました。



・ 和食と世界の食サミット 仁和寺レセプションでのPR（6月16日）

世界遺産の仁和寺で開催された食の国際交流イベント「和食と世界の食サミット」で在外公館関係者や外資企業などのVIPにブランド京野菜の魅力を発信しました。



・ 老舗フェスティバル2025（10月11日）

首都圏の消費者に京のブランド産品を幅広く知っていただくため、東京都中央区日本橋で開催された「老舗フェスティバル」に出展し、京のブランド産品の展示とともにLINE公式ファンクラブの会員登録を呼び掛けました。



・ 京都府農林水産フェスティバル2025（11月29日、30日）

本年も新鮮で良質な府内産農林水産物などを広く府民にPRするため「京都府農林水産フェスティバル」を開催し、2日間で過去最高と並ぶ49,000人が来場しました。



・第119回京料理展示大会（2月15日、16日）

DILIPA京都及び京の食文化ミュージアム・あじわい館で開催された京都料理組合主催の「京料理展示大会」において京野菜を展示し、PRしました。



(2) 産地見学会

料理店や青果バイヤーなどの市場関係者、消費者を対象に、生産現場を知っていただくために「産地見学会」をJA京都 賀茂なす部会及びJA京都やましろ えびいも部会の協力を得て開催し、生産者との交流を実施しました。

・賀茂なす（亀岡市 7月23日）

学校給食会関係者など16名の実需者の方に参加いただきました。ほ場見学のための試食会では生産者ならではの賀茂なす料理を提供いただき、賀茂なすの魅力を体感していただきました。



・えびいも（京田辺市 11月25日）

市場関係者や公式LINEを通じて募集した消費者など10名に京vegeアンバサダーに任命している大学生を加えた14名の方に参加いただきました。生産者から直接、栽培のこだわりや、農家流の美味しくいただく秘訣などについて話を伺い、高品質な「えびいも」には生産者の苦労があることを実感できる貴重な場となりました。



(3) あじわい館料理教室と連携

京のブランド産品を消費者に幅広く知っていただくため、京の食文化ミュージアム・あじわい館が主催する「次世代の京料理人に習う京料理教室」に京のブランド産品を提供しました。

開催日	講 師	メニュー	主な提供品目
9月19日	京料理鳥米 田中良典氏	伏見とうがらしと鶏の南蛮漬け等	万願寺甘とう、賀茂なす、伏見とうがらし
11月6日	菊乃井 村田知晴氏	ぶり聖護院だいこん 等	九条ねぎ、聖護院だいこん、京壬生菜
12月16日	草喰なかひがし 中東克之氏	水菜煮浸し、蕪すり流し 等	京みず菜、九条ねぎ、聖護院かぶ
1月22日	島原乙文 木村一智氏	聖護院かぶら餅、えびいも春巻き 等	聖護院かぶ、金時にんじん、えびいも

(4) 首都圏プロモーションの展開

・ J A タウンマルシェ（6月12日）

J R 東京駅スクエアゼロで開催された「J A タウンマルシェ」において、万願寺甘とうと賀茂なすを出展し、首都圏の消費者に京のブランド産品を P R しました。



・ 京都フェア（高島屋新宿店・夏野菜）（7月18日から21日まで）

首都圏基幹店として位置付けている高島屋新宿店で、京壬生菜や九条ねぎなど周年物に加えて、賀茂なすや万願寺甘とう、伏見とうがらしなど夏を代表するブランド産品などを販売する「京都フェア」を開催しました。J A 京都京野菜部会の女性部の3人が店頭に立ち、直接消費者の皆様に生産者ならではの視点で京野菜の魅力を伝えていただきました。



・万願寺甘とうトップセールス（7月30日）

東京都中央卸売市場豊洲市場で、J A京都にのくにの佐々木組合長を先頭に、舞鶴・福知山・綾部各市の幹部職員などが、仲卸業者などに万願寺甘とうのPR活動を行いました。



・京都フェア（高島屋新宿店・秋冬野菜）（1月16日から18日まで）

令和7年度からブランド出荷が始まった京はたけ菜や、旬を迎える花菜、聖護院だいこん、聖護院かぶなどに加えて、京みず菜や九条ねぎなどのブランド産品など季節の京野菜が勢ぞろいする「京都フェア」を開催しました。首都圏では全く馴染みのない京はたけ菜ですが、伏見稲荷大社との由縁を説明しながら試食宣伝することで多くの方に購入いただきました。



(5) 多様な媒体による情報発信

・SNS（Facebook、Instagram、LINE）での消費者等への情報提供

各種イベント会場等においてLINE公式ファンクラブのお友だちを積極的に募集するとともに、京野菜の出荷情報やイベント情報、旬のレシピなどを適宜配信しました。

配信数：Facebook 10回、Instagram 10回、LINE 23回

フォロワーお友達数：Facebook 271人、Instagram 415人、LINE 830人

京のブランド産品LINEファンクラブ

昨年度、「京のブランド産品」の魅力やイベント等のお得情報を発信するため、LINEファンクラブを開設。今年度は一部の京野菜のキャラクターを作成し、LINE登録者限定で提供しています。

友だち特典

会員の皆様に

- ・ブランド京野菜の魅力発信
- ・レシピ
- ・イベントなどを情報提供しています。

また、

- ・会員限定のノベルティ
- ・イベント時の限定特典などがあります。

今後も会員の皆様にお楽しみいただける様々な特典を予定しています！

友だち追加はこちら

※LINEに移動します。
※ご利用にはLINEアカウントが必要となります。

・広報誌の発行

協会広報誌「元気印」及び産地紹介情報誌「元気印ミニ」を、紙媒体からWEB版に切り替えて発行しました。



「元氣印」137号



賀茂なす



えびいも

「元氣印ミニ」

・情報誌への広告掲載

京のブランド産品の情報や旬の京野菜提供店の広告や京野菜に関する記事等を観光情報誌等に掲載しました。



月刊京都（6月、8月、12月、2月）



京都観光コンシェルジュ（21号、22号）

(6) 京のブランド製品のG I 登録に向けた取組

全農から京のブランド製品のうち京みず菜など京の伝統野菜を中心に21品目が地理的表示(G I)保護制度に申請されました。令和7年11月に農林水産省から京夏ずきん、紫ずきん及び京こかぶの3品目が先行して、また、令和8年3月には残り18品目について「申請の事実の公示」がされました。

3 生産者所得安定のための価格維持・向上

(1) マネキンによる試食宣伝

首都圏や近畿圏の量販店で試食宣伝による京野菜の認知度向上と購入意欲の向上を図りました（首都圏：29回、7店舗 近畿圏：19回、9店舗）



万願寺甘とう
(イオン北戸田店・埼玉県)

賀茂なす(ライフ二条店)

紫ずきん(イオン京都桂川店)

(2) デジタルサイネージの効果確認実証（1月25日から30日まで）

京都生活協同組合の4店舗（らくさい、さかの、二条駅前、山科新十条）において、ブランド京野菜のイメージ動画を各店舗に大小含めて10台程度設置されたディスプレイに放映しました。放映店と未放映店との比較で販売促進効果が確認できました。

放映経費と販促効果を見極めながら、新たなツールとしての活用を検討していきます。



（レシピ番組の差込み広告として、1篇30秒のPR動画を1台当たり1日150回程度放映）

(3) 販促・PR資材等の作成と提供

令和7年度から新たに京はたけ菜のブランド出荷が始まったことに合わせて「ミニのぼり」「ミニレシピ」を新調するとともに、「京のブランド産品パンフレット」（通称三つ折りパンフ）や冊子「旬の彩り京野菜レシピ集」、「京のブランド産品ガイドブック」を改訂しました。



また、生産者団体や仲卸業者等が独自で実施する販促等で使用するポスターやミニのぼり、ミニレシピ等の資材を配布（一部有償）しました。

平成7年度の各種資材配布数

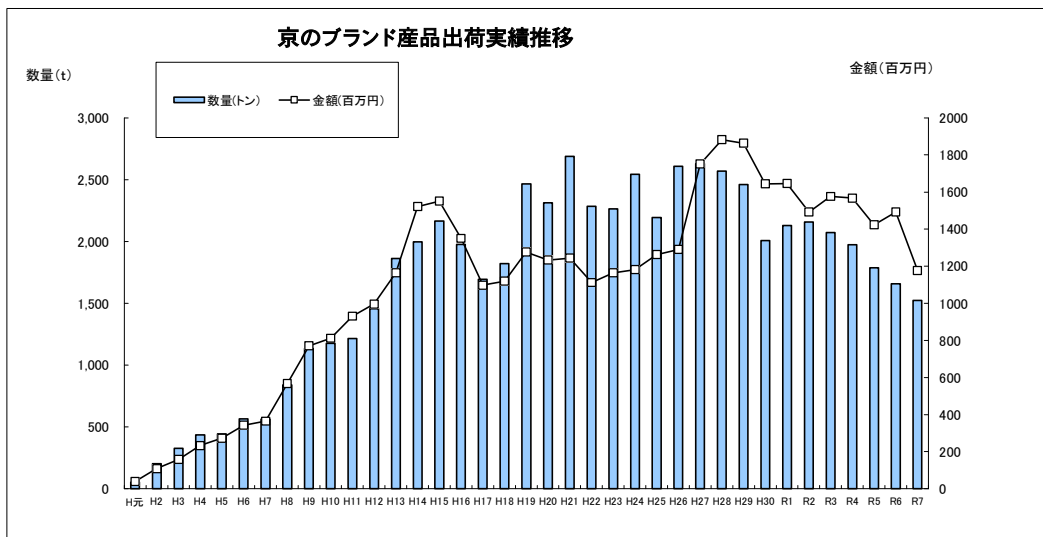
資 材	全農、JA等	卸、仲卸等	府、産品協会等
ポスター	55 枚	24 枚	0 枚
ミニのぼり	16 本	160 本	41 本
ミニレシピ	13,050 枚	61,000 枚	4,700 枚
パンフレット	900 部	860 部	3,200 部

令和7年度京のブランド産品出荷状況(令和7年4月～令和8年3月)

京のブランド産品全体出荷額 1,177,343,799円(対前年度比:78.9%)

品 目	産地数	令和7年度実績			令和6年度実績		
		出荷量(kg)	出荷額(円)	kg単価(円)	出荷量(kg)	出荷額(円)	kg単価(円)
京みず菜	10	153,898	95,703,523	622	174,147	109,641,365	630
京壬生菜	3	27,112	20,960,795	773	29,790	22,889,069	768
九条ねぎ	6	81,588	64,229,555	787	80,832	71,928,609	890
伏見とうがらし	14	9,075	26,053,992	2,871	11,325	36,244,127	3,200
万願寺甘とう(万願寺とうがらし)	3	182,529	218,896,603	1,199	188,366	223,511,150	1,187
賀茂なす	3	23,184	20,465,738	883	24,876	25,586,744	1,029
京山科なす	2	2,552	1,404,957	551	2,893	1,793,146	620
鹿ヶ谷かぼちゃ	2	300	184,550	615	378	211,750	560
紫ずきん	5	96,591	131,661,452	1,363	90,057	125,495,853	1,394
京 夏ずきん	5	34,613	37,376,979	1,080	40,879	42,589,064	1,042
聖護院だいこん	4	15,435	3,105,511	201	22,304	5,610,230	252
聖護院かぶ	1	380,760	56,998,025	150	330,585	69,052,140	209
京こかぶ	1	47,860	12,246,620	256	51,860	12,381,930	239
えびいも	11	18,876	20,450,686	1,083	25,512	25,359,128	994
堀川ごぼう	4	1,566	2,365,440	1,510	1,212	3,250,609	2,682
やまのいも	2	2,160	2,472,000	1,144	2,421	3,105,294	1,283
花菜	3	7,644	12,505,905	1,636	8,535	13,830,920	1,620
京たけのこ	1	44	72,700	1,652	138	197,500	1,431
丹波くり	2	11,235	19,407,925	1,727	6,003	11,118,746	1,852
京たんご梨	1	12,770	6,961,000	545	7,831	4,562,300	583
京たんごメロン	1	10,648	19,378,300	1,820	25,307	22,407,100	885
祝	16	368,070	176,202,270	479	413,130	116,765,992	283
黒大豆	1	960	2,880,000	3,000	0	0	0
小豆	1	0	0	0	0	0	0
金時にんじん	1	2,305	761,600	330	1,740	475,000	273
くわい	0	-	-	-	-	-	-
京はたけ菜	1	745	695,270	933	-	-	-
丹後とり貝	3	7,611	33,758,010	4,436	45,207	207,159,539	4,582
丹後ぐじ	4	2,123	10,869,991	5,119	2,709	13,942,153	5,146
京丹波大黒本しめじ	1	21,156	42,345,802	2,002	70,805	174,979,108	2,471
合 計	112	1,523,409	1,040,415,199	683	1,658,842	1,344,088,566	810

加工品名	使用業者	令和7年度実績			令和6年度実績		
		出荷量	出荷額(円)	単価(円)	出荷量	出荷額(円)	単価(円)
京の酒	14社	51,139(ℓ)	135,730,800	2,654	57,455(ℓ)	145,266,277	2,528
京山科なす京漬物	3社	1,758(袋)	1,197,800	681	5,336(袋)	3,312,000	621

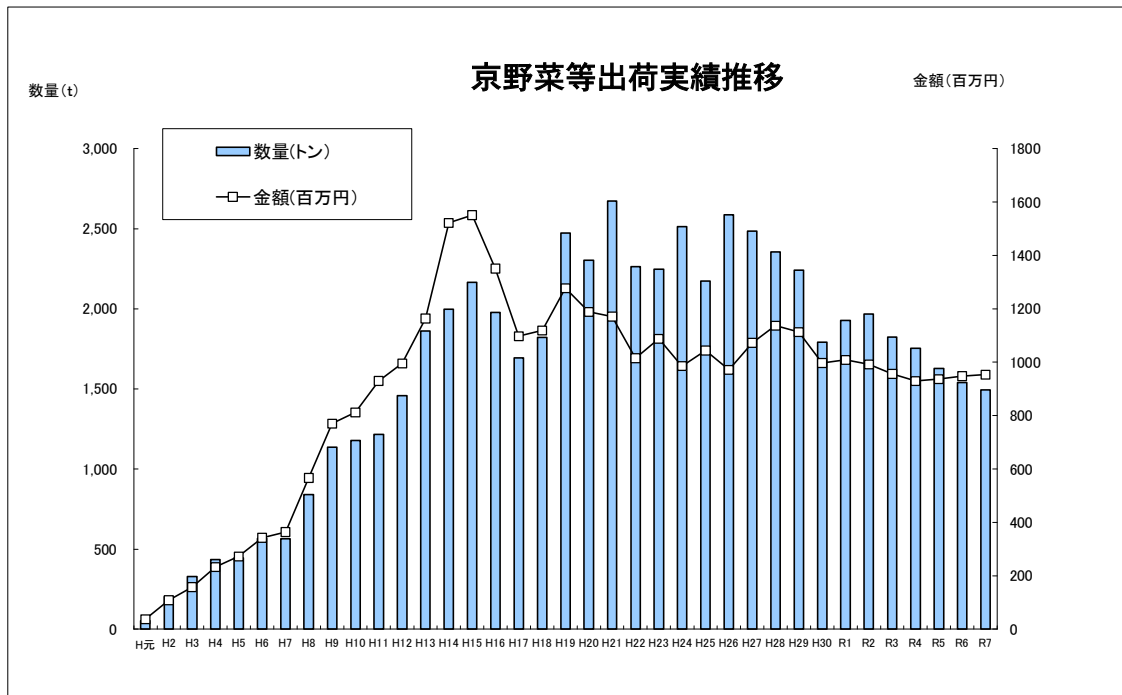


※数量については加工品を除く

令和7年度京のブランド産品出荷状況(令和7年4月～令和8年3月)

京野菜等 27品目

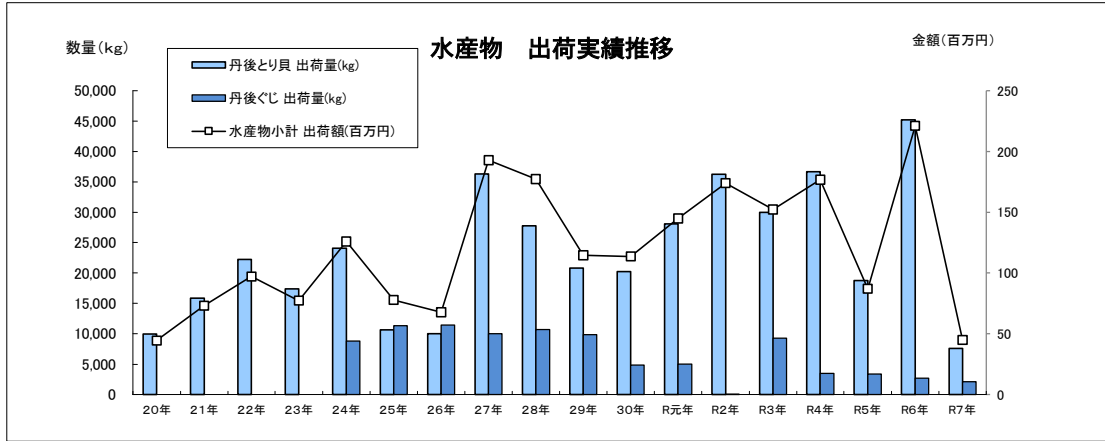
品 目	産地数	令和7年度実績			令和6年度実績		
		出荷量(kg)	出荷額(円)	kg単価(円)	出荷量(kg)	出荷額(円)	kg単価(円)
京みず菜	10	153,898	95,703,523	622	174,147	109,641,365	630
京壬生菜	3	27,112	20,960,795	773	29,790	22,889,069	768
九条ねぎ	6	81,588	64,229,555	787	80,832	71,928,609	890
伏見とうがらし	14	9,075	26,053,992	2,871	11,325	36,244,127	3,200
万願寺甘とう(万願寺とうがらし)	3	182,529	218,896,603	1,199	188,366	223,511,150	1,187
賀茂なす	3	23,184	20,465,738	883	24,876	25,586,744	1,029
京山科なす	2	2,552	1,404,957	551	2,893	1,793,146	620
鹿ヶ谷かぼちゃ	2	300	184,550	615	378	211,750	560
紫ずきん	5	96,591	131,661,452	1,363	90,057	125,495,853	1,394
京 夏ずきん	5	34,613	37,376,979	1,080	40,879	42,589,064	1,042
聖護院だいこん	4	15,435	3,105,511	201	22,304	5,610,230	252
聖護院かぶ	1	380,760	56,998,025	150	330,585	69,052,140	209
京こかぶ	1	47,860	12,246,620	256	51,860	12,381,930	239
えびいも	11	18,876	20,450,686	1,083	25,512	25,359,128	994
堀川ごぼう	4	1,566	2,365,440	1,510	1,212	3,250,609	2,682
やまのいも	2	2,160	2,472,000	1,144	2,421	3,105,294	1,283
花菜	3	7,644	12,505,905	1,636	8,535	13,830,920	1,620
京たけのこ	1	44	72,700	1,652	138	197,500	1,431
丹波くり	2	11,235	19,407,925	1,727	6,003	11,118,746	1,852
京たんご梨	1	12,770	6,961,000	545	7,831	4,562,300	583
京たんごメロン	1	10,648	19,378,300	1,820	25,307	22,407,100	885
祝	16	368,070	176,202,270	479	413,130	116,765,992	283
黒大豆	1	960	2,880,000	3,000	0	0	0
小豆	1	0	0	0	0	0	0
金時にんじん	1	2,305	761,600	330	1,740	475,000	273
くわい	0	-	-	-	-	-	-
京はたけ菜	1	745	695,270	933	-	-	-
京野菜等合計	104	1,492,519	953,441,396	639	1,540,120	948,007,766	616



令和7年度京のブランド産品出荷状況(令和7年4月～令和8年3月)

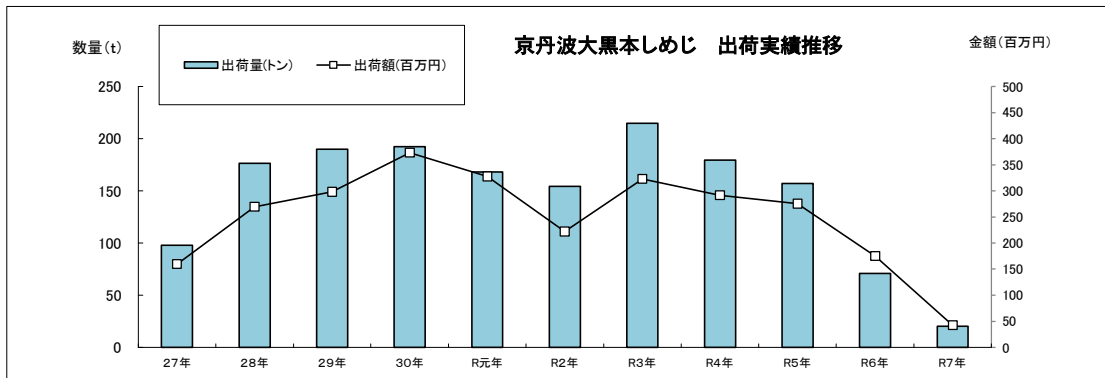
水産物 2品目

品 目	産地数	令和7年度実績			令和6年度実績		
		出荷量(kg)	出荷額(円)	kg単価(円)	出荷量(kg)	出荷額(円)	kg単価(円)
丹後とり貝	3	7,611	33,758,010	4,436	45,207	207,159,539	4,582
丹後ぐじ	4	2,123	10,869,991	5,119	2,709	13,942,153	5,146
水産品合計	7	9,734	44,628,001	4,585	47,917	221,101,692	4,614



林産物 1品目

品 目	産地数	令和7年度実績			令和6年度実績		
		出荷量(kg)	出荷額(円)	kg単価(円)	出荷量(kg)	出荷額(円)	kg単価(円)
京丹波大黒本しめじ	1	21,156	42,345,802	2,002	70,805	174,979,108	2,471

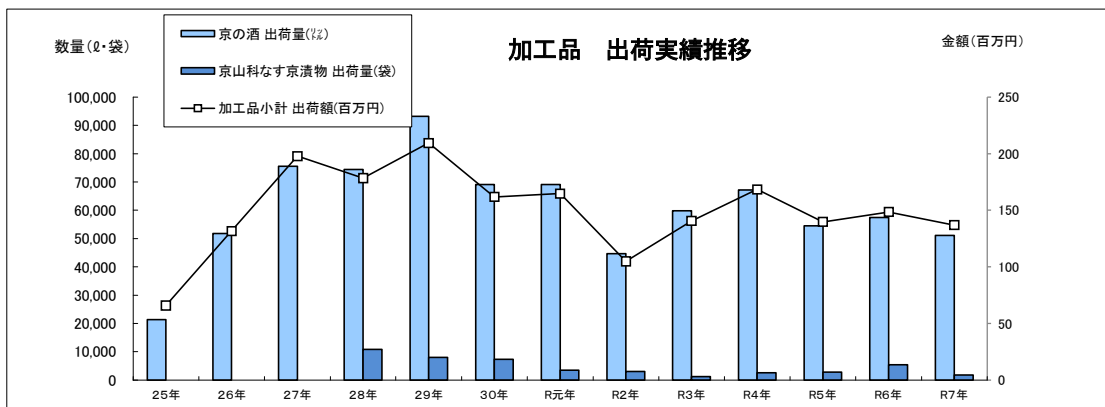


加工品 2品目

加工品名	使用業者	令和7年度実績			令和6年度実績		
		出荷量(kg)	出荷額(円)	kg単価(円)	出荷量(kg)	出荷額(円)	kg単価(円)
京の酒	14社	51,139(ℓ)	135,730,800	2,654	57,455(ℓ)	145,266,277	2,528
京山科なす京漬物	3社	1,758(袋)	1,197,800	681	5,336(袋)	3,312,000	621

※「祝・京の酒」実績は令和7年分

※「京山科なす京漬物」実績は令和7年分



農産物価格安定対策事業

1 全体概要

- 3事業（野菜等経営安定対策事業、特定野菜等供給産地育成価格差補給事業、野菜計画生産出荷促進対策特別事業）において、29加入産地で事業を実施した。
- 天候による作柄変動等により、価格が著しく低下することがあり、それに対応し、生産者が価格保証により生産・出荷を安心して進められる環境づくりと、消費者に野菜等の安定供給を行うため、各種農産物価格安定対策事業の適正な事業実施に努めた。

2 事業別概要

(1) 野菜等経営安定対策事業（府単独事業）

※（ ）書きは令和6年度

区 分	対象 品目数	加入 産地数	交付予約数量 (トン・千本)	交付準備額 (千円)	補給金交付額 (千円)
野 菜	11 (11)	24 (26)	777 (762)	100,508 (81,877)	1,326 (4)
花 き	1 (1)	1 (1)	462 (266)	4,929 (2,197)	2,329 (0)
計	12 (12)	25 (27)	—	105,437 (84,074)	3,655 (4) 事業完了率 72%

【要点】

- ここ数年の単価高騰に伴う保証基準額が上昇する一方で、前年に比べて市況が全般的に低調な中で単価安になった品目が多く保証対象が増加した。
- 野菜：24産地（38業務区分）のうち事業が完了した22産地（27業務区分）については、春～夏作の葉物、果菜類などで6産地7業務区分が交付対象となった。
- 花き：1産地（1業務区分）については、猛暑による生育抑制で草丈が伸びず、品質低下から例年よりも単価安となり、交付金額が準備金の約半分を取崩す大幅増となった。
- 産地解除：2産地 宇治田原町…みず菜（春まき、夏まき、秋冬まき）
福 知 山 市…黒大豆えだまめ・普通

(2) 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業（国庫事業）

※（ ）書きは令和6年度

対象品目数	加入産地数	交付予約数量 (トン)	交付準備額 (千円)	補給金交付額 (千円)
3 (3)	4 (4)	735 (785)	16,884 (16,803)	4,077 (475) 事業完了率 100%

【要点】

- 4産地（5業務区分）のうち3産地（3業務区分）で補給交付金を交付した。
- 春キャベツにおいては、主産地の秋冬作が極めて不作だったため実需者が供給元を輸入品に切

り替えたが、直後の春作において例年より生育が順調で出荷量が多く推移したことから、5月以降価格が低下し交付金が交付された。

○夏秋なすにおいては、全国的に災害が少なく潤沢に出荷されたことから価格が低下したため、交付金が交付された。

(3) 野菜計画生産出荷促進対策特別事業（府単独事業）

※（ ）書きは令和6年度

対象品目数	加入産地数	交付予約数量 (トン)	交付準備額 (千円)	補給金交付額 (千円)
0 (2)	0 (4)	0 (909)	0 (0)	0 (0) 事業完了率 100%

【要点】

○令和7年度は申請なし

○長年交付実績がない事業であり、令和7年度出荷分で事業終了

(4) 野菜生産出荷安定資金造成円滑化事業（指定野菜価格安定対策事業）（国庫事業）

【要点】

(独)農畜産業振興機構が指定野菜価格安定対策資金を造成する場合において、生産者補給交付金として交付することを条件として、京都府負担額について協会を通じて機構に納付した。

参考：主な行事

月 日	行 事 等	場 所 等
4 月 6 日	お花見市場一般開放	京都府南部総合地方卸売市場
1 2 日	壬生菜祭り2025（～13日）	壬生寺
1 5 日	園芸関係機関連絡調整会議	京都府庁
1 5 日	京都府特産物育成協議会 幹事会	京都府庁
1 7 日	朝堀たけのこ初競り	京都市中央卸売市場
2 1 日	紫ずきん生産者報告会	JA京都にのくに本店
2 3 日	JA京都にのくに万願寺甘とう部会協議会役員会	JA京都にのくに本店
2 5 日	丹後とり貝、丹後ぐじ検査計画打合せ	京都府水産会館
5 月 7 日	京都府特産物育成協議会 総会	京都JAビル
1 3 日	京はたけ菜 生産振興大会	京都JAビル
1 5 日	万願寺甘とう初出荷・出発式	JA京都にのくに舞鶴検品場
1 6 日	万願寺甘とう初競り	京都市中央卸売市場
2 1 日	京のふるさと産品協会 監事監査	京都JAビル
2 6 日	京都府輸出促進協議会 京野菜流通部会 総会	京都府庁
2 7 日	京都府農林水産物・加工品輸出促進協議会 総会	京都ガーデンパレス
2 9 日	京のふるさと産品協会 第1回理事会	京都JAビル
6 月 2 日	大阪・関西万博京都ゾーン出展	大阪咲州
1 1 日	京はたけ菜ブランド化検討会議	伏見区役所
1 2 日	J Aタウンマルシェ	JR東京駅
1 3 日	京都府観光連盟 通常総会	京都東急ホテル
1 6 日	和食と世界の食サミット 仁和寺レセプション	仁和寺
1 7 日	京都府特産物育成協議会 事務局会議	京都JAビル
1 8 日	京都市観光協会 定時総会	宝ヶ池プリンスホテル
1 9 日	京のふるさと産品協会 第53回定時総会	京都JAビル
1 9 日	京のふるさと産品協会 第2回理事会	京都JAビル
2 3 日	J A京都京野菜部会亀岡支部賀茂なす目合わせ	JA京都亀岡中部支店
2 4 日	「京の米で京の酒を」推進会議 事務局会議	京都JAビル
2 5 日	京都府農業会議 総会	京都JAビル
2 6 日	京たんごメロン初せり	京都市中央卸売市場
2 7 日	京都府食品産業協会 定時総会	ホテルモントレ京都
7 月 1 日	野菜等経営安定対策事業一部改正説明会	オンライン
7 日	京 夏ずきん出荷会議	京都府農林水産技術センター
9 日	公益法人制度改革に係る研修会	京都府庁
9 日	京vegeアンバサダー説明会	オンライン
1 1 日	京都府農林水産フェスティバル実行委員会 総会	京都JAビル
1 1 日	長岡京花菜部会総会	乙訓構造改善センター

1 1 日	価格安定対策事業説明会	JA京都
1 4 日	京都府特産物育成協議会幹事・産地育成推進指導員合同会議	京都JAビル
1 6 日	「京の米で京の酒を」推進会議 本会議	京都JAビル
1 8 日	高島屋新宿店「京都フェア」(～21日)	高島屋新宿店
2 2 日	京 夏ずきん初セリ	京都市中央卸売市場
2 3 日	「京のブランド産品」産地見学会(賀茂なす)	亀岡市馬路ほか
2 4 日	園芸関係機関連絡調整会議	京都府庁
2 5 日	京のふるさと産品協会全体会議	京都JA会館
2 5 日	京はたけ菜生産会議	京都乙訓農業改良普及センター
2 8 日	女性セブン京野菜取材対応	京都JAビル
3 1 日	万願寺甘とうトップセールス	東京都豊洲市場
3 1 日	地理的表示保護制度申請に係る打合せ	農林水産省知的財産課
8 月 4 日	京都こだわり生産認証制度確認責任者等研修会	全農北部物流センター
5 日	京都こだわり生産認証制度確認責任者等研修会	JA京都やましろ本店
5 日	京都府農林水産フェスティバル担当者会議	京都JAビル
6 日	京はたけ菜出荷検討会	JA京都中央本店
1 2 日	京都府特産物育成協議会 事務局会議	京都JAビル
1 3 日	野菜トレサビリティシステムに係る打合せ	京都JAビル
1 5 日	これからの水産物ブランド推進に係る意見交換	京都府庁
1 9 日	大黒本しめじ産地解除についての意見交換	京都合同青果(株)
2 6 日	東一口淀大根出荷組合 通常総会	JAやましろ久御山支店
2 7 日	京都府農業会議 常設審議会	京都JA会館
2 8 日	京たんご梨初セリ	京都市中央卸売市場
2 8 日	京はたけ菜技術者会議	京都乙訓農業改良普及センター
2 8 日	紫ずきん出荷会議	京都府農林水産技術センター
9 月 5 日	紫ずきん初セリ	京都市中央卸売市場
1 0 日	ブランド認証審査会合同幹事会(青果、豆・酒米)	京都JAビル
1 7 日	京都府農業会議 常設審議会	京都JAビル
1 8 日	ブランド認証審査会幹事会(林産)	京都JAビル
1 9 日	次世代の京料理人に習う京料理教室	あじわい館
2 4 日	ブランド認証審査会(京野菜審査会)	京都JAビル
2 4 日	ブランド認証審査会(農林水産品審査会)	京都JAビル
2 5 日	京はたけ菜技術者会議	京都乙訓農業改良普及センター
2 9 日	大和学園特別授業出講	大和学園
1 0 月 1 日	首都圏マーケット調査員ミーティング	オンライン
2 日	エダマメコンバイン・選別機実演会	京丹波町現地ほ場
3 日	丹波くり品評会審査会	京丹波町中央公民館
1 1 日	老舗フェスティバル	東京日本橋
2 1 日	群馬県昭和村議員団視察対応	京都JAビル

21日	京都府農業会議 常設審議会	京都JAビル
23日	京都府水産物ブランド推進協議会とり貝部会	京都府漁業協同組合
24日	「京はたけ菜」栽培における現地巡回調査	JA京都中央羽東師支店
27日	京都府農林水産フェスティバル第2回担当者会議	京都JAビル
28日	きょうと農業ビジネス商談会	みやこめっせ
30日	「京はたけ菜」ブランド化に向けた検討会議	京都乙訓農業改良普及センター
11月 6日	次世代の料理人に習う料理教室	あじわい館
17日	京都府特産物育成協議会 事務局会議	オンライン
18日	「京はたけ菜」出荷目合わせ会	JA京都中央本店
18日	紫ずきん反省会	京都JAビル
19日	京都府農業会議 常設審議会	京都JAビル
25日	「京のブランド産品」産地見学会（えびいも）	京田辺市えびいもほ場
26日	京都府特産物育成協議会 幹事会	京都JAビル
27日	JA京都亀岡支部賀茂なす部会反省会	JA京都亀岡中部支店
29日	京都府農林水産フェスティバル（～30日）	京都パルスプラザ
12月 11日	京 夏ずきん、紫ずきん反省会	京都府農林水産技術センター
15日	リカレント講座委員会	大和学園
16日	ブランド出荷に係るJAとの意見交換	JA京都にのくに本店
17日	京都府農業会議 常設審議会	京都JAビル
18日	ブランド出荷に係るJAとの意見交換	JA京都、JAやましろ
19日	ブランド出荷に係るJAとの意見交換	JA京都中央本店
19日	万願寺甘とう生産部会協議会	JA京都にのくに本店
23日	カルフォルニア ポモナ大学生卒論対応	京都JAビル
23日	京はたけ菜巡回	JA京都中央管内
1月 5日	京都市中央卸売市場、京都府南部総合地方卸売市場初市式	中央市場、南部市場
5日	JAグループ京都並びに関連団体新春互例会	京都JAビル
8日	京はたけ菜 商材撮影	佐川印刷スタジオ
9日	JAグループ京都 賀詞交換会	京都JAビル
10日	京都府生協連 新春賀詞交歓会	立命館大学朱雀キャンパス
13日	「花菜」見合わせ会	乙訓構造改善センター
15日	ブランド「京はたけ菜」初セリ	京都市中央卸売市場
15日	第119回京料理展示大会説明会	京都飲料国保会館
16日	高島屋新宿店青果売場「京都フェア」（～17日）	高島屋新宿店
20日	山城地域特産協 意見交換会	JA京都やましろ本店
20日	京都料理芽生会 新年懇親会	料理旅館鶴清
21日	中丹地域特産協 意見交換会	JA京都にのくに本店
21日	京都府農業会議 常設審議会	京都JAビル
22日	次世代の京料理人に習う京料理教室	あじわい館
23日	京都乙訓地域特産協 意見交換会	京都乙訓農業改良普及センター

23日	京都府水産物ブランド推進協議会	オンライン
25日	デジタルサイネージ販促の実証実験（～30日）	京都生協4店舗
27日	南丹地域特産協 意見交換会	JA京都園部支店
28日	「京はたけ菜」ブランド化に向けた検討会議	京都乙訓農業改良普及センター
29日	水産物ブランド認証検査員打合せ	京都府漁協
30日	伏見稻荷「京はたけ菜」奉納	伏見稻荷大社
2月 5日	大和学園事業予算協議	大和学園
12日	京都府特産物育成協議会 事務局会議	京都JAビル
15日	第119回京料理展示大会（～16日）	DILIPA京都
18日	京都府農業会議 常設審議会	京都JAビル
20日	ブランド認証審査会 幹事会（水産）	京都府水産会館
26日	ブランド認証審査会 合同幹事会（青果、豆・酒米）	京都JAビル
26日	京都府特産物育成協議会 事務局会議	京都JAビル
3月 2日	京都府食品産業協会 新春研修会・懇親会	京都ブライトンホテル
4日	舞鶴万願寺甘とう部会生産者大会	舞鶴市中総合会館
10日	京都府特産物育成協議会事務局会議	全農園芸課
11日	ブランド認証審査会京野菜審査会	京都JAビル
11日	ブランド認証審査会農林水産品審査会	京都JAビル
11日	学研フードテック共創プラットフォームセミナー	都ホテル京都八条
13日	JA 京都にのくに万願寺甘とう部会協議会	JA京都にのくに本店
16日	産品協会令和7年度第3回理事会	京都JAビル
18日	農業会議理事会・常設審議会	京都JAビル
19日	あじわい館業務委託プロポーザル審査	京都市中央卸売市場新開棟
23日	京都府水産物ブランド推進協議会丹後とり貝部会	京都府水産会館
25日	京都府特産物育成協議会事務局会議	京都JAビル

Ⅲ 法人の運営体制の充実を図るための取組

1 公益法人内部における規範

- ① 他団体における不祥事案の報道を機に、事務局職員の法令遵守の意識を高めるため、会計研修を行った。
- ② 現存する規程類の点検・見直しを行い、規程類の一部改正を行った。

2 公益法人の各機関別(理事会及び監事)における具体的取組

- ① 理事会の開催に当たっては、早期に理事及び監事との日程調整を行うとともに、理事会等で実質的な審議を行うため、あらかじめ資料確認していただくことができる期間を確保した日程で、理事会資料の事前送付をした。
- ② 理事会での各議案につき、十分な議論が尽くされるように時間制限を設けないことにした。
- ③ 理事会を欠席された理事又は監事に対して、会議の内容及び法人の運営実態等をお知らせするため、情報提供を行った。
- ④ 公益法人制度を得意とする専門家と契約を行い、制度改正に関する情報など、適時に専門家からの連絡を受けるような仕組みを設けた。

3 不祥事の予防・発見の仕組み

- ① 常勤役員(理事長、常務理事)が、定期的に業務のマネージメントに関与するとともに、内容の重要度に応じて事務局内の意思決定に係る決裁過程に加わるようにした。
- ② 支出事務に当たっては、常務理事と事務局長の複数による承認行為が必要としており、不正経理が生じない仕組みであることを再確認した。
- ③ 定期的に預貯金残高と会計帳簿との突合を行い、会計面での不祥事を発見できるようにした。